

一般質問通告書

上記の件について、下記の通り質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

東村山市議会議長 あて

2023 年 6 月 1 日

議席番号 25 番

質 問 者 さとう直子

記

1. 自転車での買い物は商店街を守るために必要

1) 放置自転車の定義

- ① 放置自転車とされるのはどのくらい自転車から離れた場合か伺う
- ② どのような場所に停めたとき、駐輪場の案内の紙を貼られるのか伺う
- ③ 放置自転車の見回りをシルバー人材センターに委託しているが、シルバーとの契約内容はどのようなものか伺う

2) 商店街の活性化のために

- ① 商店に対して駐輪スペースの確保について市として指導は行われているか伺う
- ② 買い物でお店の前に自転車を停めることによる苦情はこれまでに何件、市に届いているか伺う
- ③ 届いている苦情の内容と多い地域を伺う
- ④ 苦情は店舗からのものと市民からのものとどちらが多いか伺う
- ⑤ これらの苦情などの状況から、市として商店街を活性化させることと市民生活を守ることと放置自転車の問題を解決するために、具体的にどのような対策を講じるのか伺う
- ⑥ 今後、市として、商店などの開業時に、駐輪場の確保のための補助や指導を行うなど実施する必要があると考えるが、見解を伺う

⑥ 駐輪場の指定管理者の選定の際、提案された独自事業で具体的に実施されているのはどのようなものか伺う

2. 安心して医療を受けるために国保税の引き下げを

1) 国保税の比較

- ① 2023年度の国保税の均等割りが26市の中で最も高い市と最も低い市はどこか伺う
- ② ①の均等割りの基礎課税分・後期高齢者等支援分・介護納付金分それぞれの金額を伺う
- ③ 当市の均等割りの金額は多摩26市の中で何番目にあたるか伺う
- ④ 東大和市では都道府県単位化後の国保税の値上げ計画が終了している2023年度の均等割りが当市よりも低くなっている
- ⑤ 当市の国保加入世帯の平均所得の推移を5年経年で伺う
- ⑥ 臨時議会の国保条例の一部改正により後期高齢者支援金等の賦課限度額の引き上げは中間層の負担軽減のためといわれているが、その影響額を伺う
- ⑦ コロナ禍や物価高騰の中で国保税の値上げを中止した自治体名を伺う
- ⑧ 当市は今後2回の値上げが計画されているが、コロナの影響や物価高騰状況から考えても値上げは中止すべきと考えるが見解を伺う

2) 子どもの均等割り独自軽減の実施を求める

① 現在、多摩26市で子どもの均等割り等の独自軽減を実施している自治体名とそれぞれの内容を伺う

② 当市のように所得200万円未満の世帯の割合が高い場合、賦課限度額が上がる対象世帯数は多くないことがわかったが、家族の人数が増えるごとに賦課基準の所得が下がることも明らかになった。子どもの均等割りも未就学児については2022年度から引き下げられたが、未就学児の期間は6年間であり、その後の12年間の子育て世帯の負担は重く、子どもまん都市・東村山を目指すというのであれば当市として、独自の施策で負担軽減を図るべきと考える。子どもの均等割り軽減を15才・18才までに拡大した場合の必

要額をそれぞれ伺う